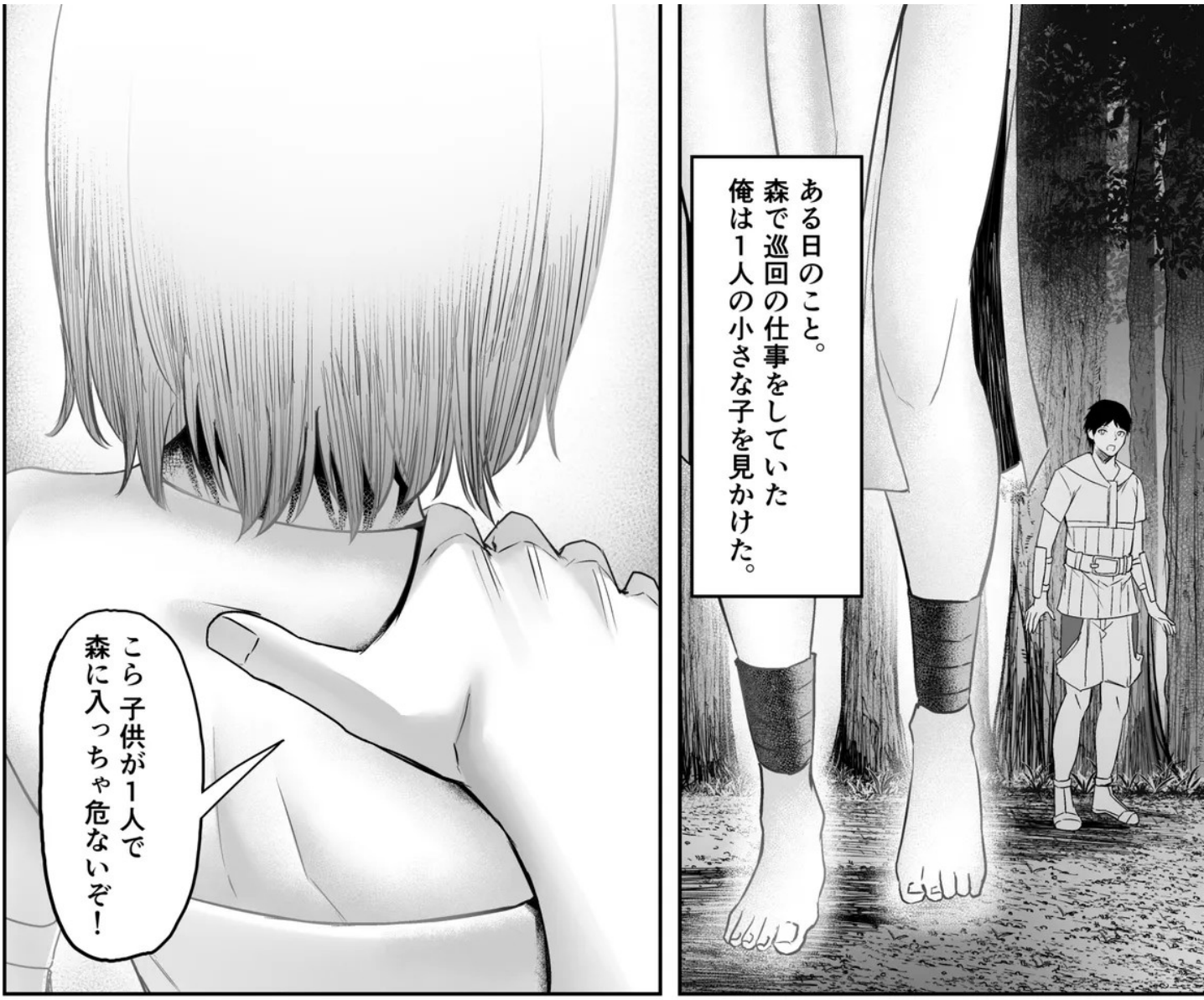

異世界セックス
R-18
Adult Only
ドスケベ魔女
とエッチな試練




大丈夫です・・・
私が必ず・・・
あなた方の事を・・・。
俺の人生は・・・
こうして終わった。


ある日のこと。
森で巡回の仕事をしていた
俺は1人の小さな子を見かけた。
こら子供が1人で
森に入っちゃ危ないぞ！


俺の呼びかけに振り返ったその子は
なんというか・・不思議な子だった。
その中世的な顔立ちと
神秘的な雰囲気に
思わず見入ってしまった。
男・・いや、女か？



それは一瞬の油断だった。
だが それが『魔物』たちの
接近を許してしまった。

不覚だった。

俺はその子を抱えて
追ってくる魔物から
必死に逃げた。

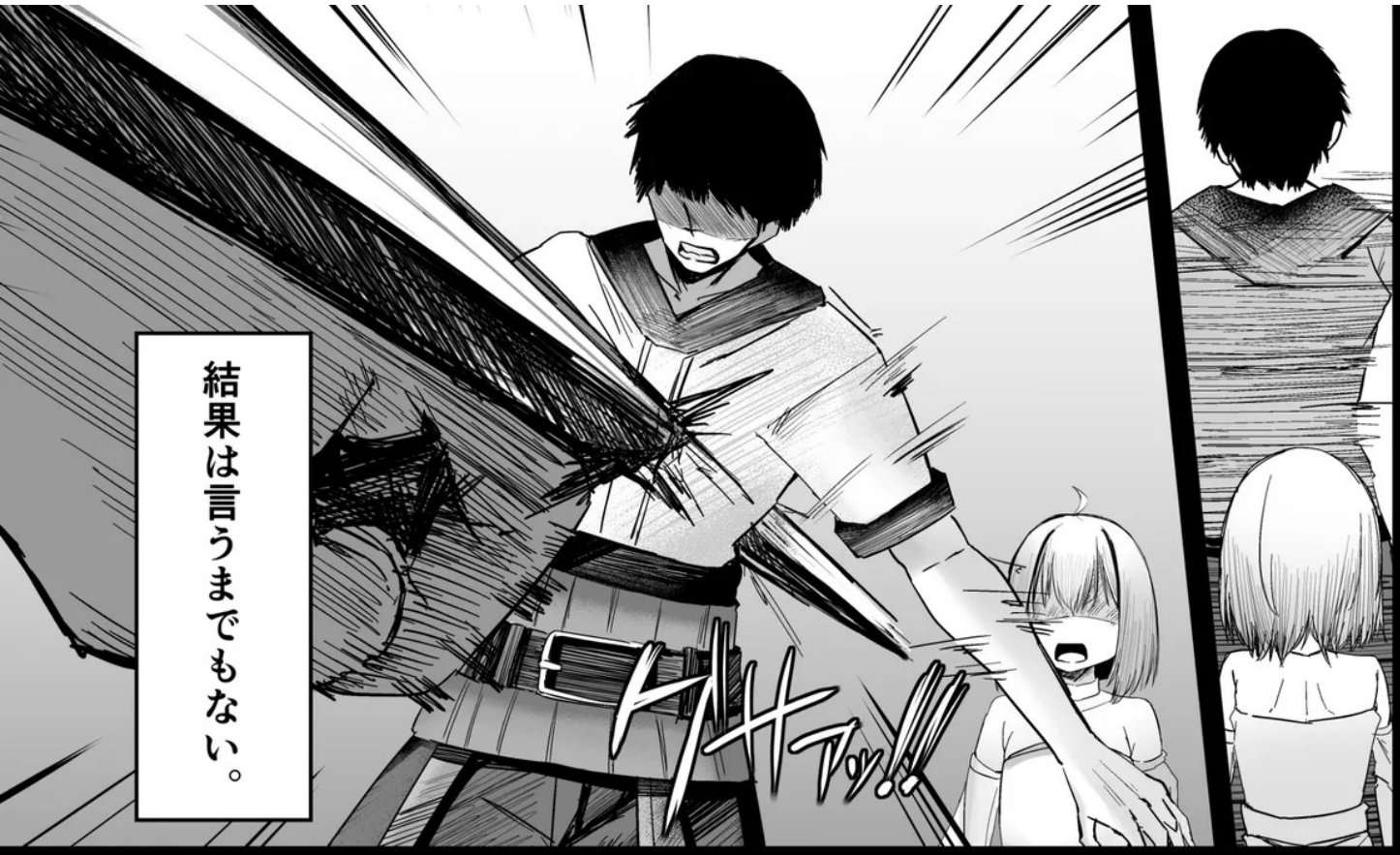
逃げて逃げて・・・
なんとか魔物の姿は
見えなくなった。

森が開(ひら)けた・・・！

助かった・・・。



俺は何とかこの子だけでも
逃がそうと敵(かな)うはずもない
魔物の前に立ちはだかった。


結果は言うまでもない。
ドカッ!!


ビチャッ!


薄れゆく
意識の中で・・・。
見知らぬ人影を
最後に見た・・・。


んぁ…？
レイプ
あの大型の魔物は？！
おはようございます。
そしてどうかご安心を。
私たち『三賢者（さんけんじゃ）』が
片付けておきましたから。
俺の『第二の人生』が
幕（まく）を開けた瞬間だった。


三賢者・・・！
『三賢者』――。
この地域一帯を統べる三種族、
その族長のことである。


魔法をつかさどるウィッチ族。
その族長・・『ローザ』。
今、俺の目の前にいる女の人だ。


三賢者がひとり・・・
獣使い ビーストテイマー族
その族長――『フィエル』。
ドオオンッ…!!
ガクッ…!!
ブワッ…


三賢者がひとり・・・
聖なる剣で魔物を滅ぼす
ホーリーナイト族。
その族長――
『ジャンティーヌ』。
グッ…
その三人があのデカい
魔物を倒したという。
俺が倒れたそのすぐ後に。

なんで俺は生きているんです…？

それはあなたが助けたあの小さな子が…
「精霊の子」だったからです。

現在その精霊の子があなたの**新しい心臓となり**生命を維持(いじ)しています。

つまりあなたは精霊に選ばれし者…
『選定者(せんていしゃ)』となったのです。

傷口が塞(ふさ)がっている…！

その際に精霊の子は私たち三賢者に向けてあることを告げました。

『選ばれし者
幾(いく)あまたの試練乗り越えし時
種をつなぐ架(か)け橋とならん』と。

精霊の子は私たち三賢者にそれぞれ**【役割】**を与えたのです。


あのつまり俺は
これからどうすれば・・・
正直 話が急すぎて
何が何だか・・・
私たちウィッチ族が
与えられた役割は・・・
あなたの『身の回復と
安らぎの提供』です。
あなたはただその身を
委ねればいいのです。
ちょ、ちょっと・・・!?
それでは 始めますね・・・♡
・・・・・!?
ずるんっ…!!


じゅるる…♡
ん…
私たちウィッチ族との交わりは
ヒーリング効果をもたらします。
交わりの際に分泌される
『体液』には魔力が豊富に
含まれているので…
ほかにもさまざまな恩恵を
授けてくれることでしょう♡
…っ!!
ビクッ…
ちゅるっ♡


唾液や汗などが
その内のひとつです♡
ちゅっ♡
ビクッ…
ビクン…


?
ビクッ…
運が良ければ『魔法使い』としての
力も覚醒するかもしれませんね♡
そ、そうなんですか…?///


ぢゅるっ…
そのためには隅々まで唾液が行き渡るようにこうやっへぇ…♡
ズズッ…♥
うっ…！///
すごい吸いつきだっ…///
うっ…!!
レロ…♡
口淫によって私の唾液をなじませていきます…♡


やっべぇ…すげぇ気持ちいい。
まだ出会ってばかりの…
こんなきれいな女の人にっ///
唾液がチンポに絡みついて…
とろけちまいそうだ…///
ふー…♥
ぐぽっ♥
ぢゅるるっ!


っ…!!
はぁ…
んふふ♡ その表情…♡
どうやらあなた様の
体に浸透してきた
みたいですね…」
ぢゅるるっ♥


唾液を伝って…
私の魔力が♡
レロォ♥


チラッ
ふふっ♡
それでは・・・
次のステップへ
進みましょうか」
ぐっ・・・ローザ様！？
これはいったい・・・///
ぎゅむっ


古来より男根(だんこん)は生命の源(みなもと)♡
様々な刺激を与えることで・・・
ぬとぉ…♡
あなた様の
身の内にたぎる・・・
ぱちゅっ♡
『精の種』の動きを
活発にします♡
ぱんっ!!
それが結果としてあなたの『身の回復』と
『魔法使いとしての覚醒(かくせい)』に繋(つな)がることでしょう♡
んっ…♡
ろっ…♡
魔法やら覚醒やら色々と
説明してくれてるけど
そんなことより・・・
この人、エッロ・・・!
おっぱいでっか!!!
それしか頭に入ってこねぇ・・・
だぷっ♡
だぷんっ♡

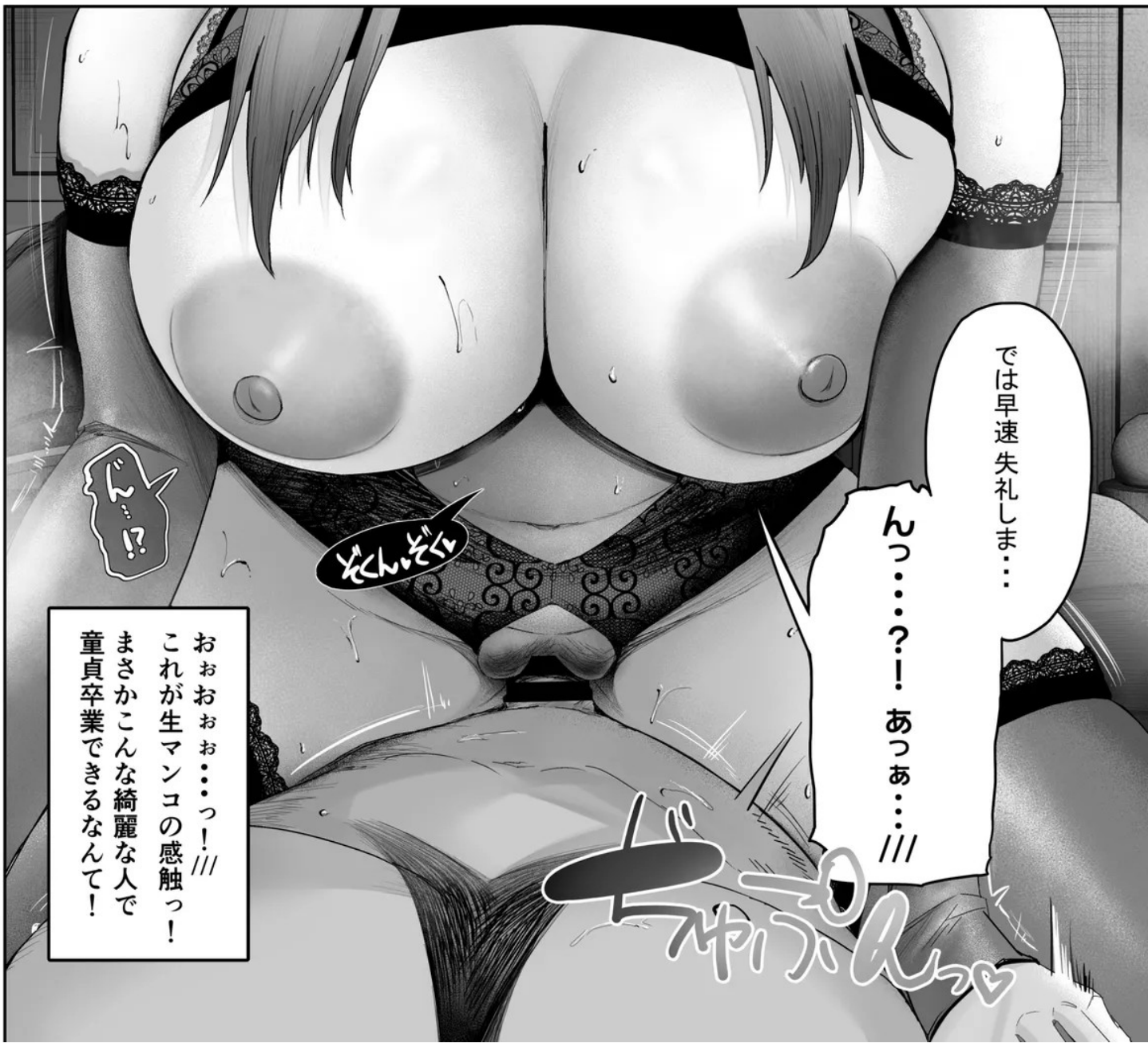

ぶるるん♡
ええ♡いいですよ…
いつでも出してください♡
わたくしがしっかりと
見届けさせてもらいますから♡
ビグッ…!!
バヂュッ!!
ぐっ…でるっ!
バヂュッ!!
はぁ♡
んっ♡
ローザ様っ…!
もう出てしまいます…///
はぁっ!!


じゅぽ♡
じゅぽ♡
じゅぽ♡


あらあら…
こんなに…♡
さて精子から魔力は
感じるでしょうか♡
んっ…♡
問題なさそうですね♡


これにて 今夜の
『癒しの交わり』は
終了となります♡
続きは・・・また明日に」
わかりました・・・///
あ、ありがとう
ございました・・・///
はぁっ・・・//
こうしてローザ様との
癒やしの交わり(?)が終了し
今夜はお開きとなった。
明日の夜 また違う
交わりをする約束をして・・・。
なんか色々と説明された
気がするけど とにかく・・・
気持ちよかった・・・!


それでは今日は生ハメ…いえ！
次の交わりに進みましょう」
こちらは本日の交わりに
合わせた正装(せいそう)になります」
いろいろと丸見えで
めっちゃエロい…！


では早速 失礼しま…
んっ…？！ あっぁ…///
ぐんっ!?
ぞくんぞくん
おぉおぉぉ…っ！///
これが生マンコの感触っ！
まさかこんな綺麗な人で
童貞卒業できるなんて！
ぐりゅんっ♡


あ、あれ…？おかしい…
まだ挿入しただけなのに…
これはっ…想像以上に手強いかも…
しかしこの快楽に屈してはならないっ…！
私の願望を叶えるためにも…！
この男から
精霊の力を奪って…
私のものにするという
願望をっ…おぉっ♡

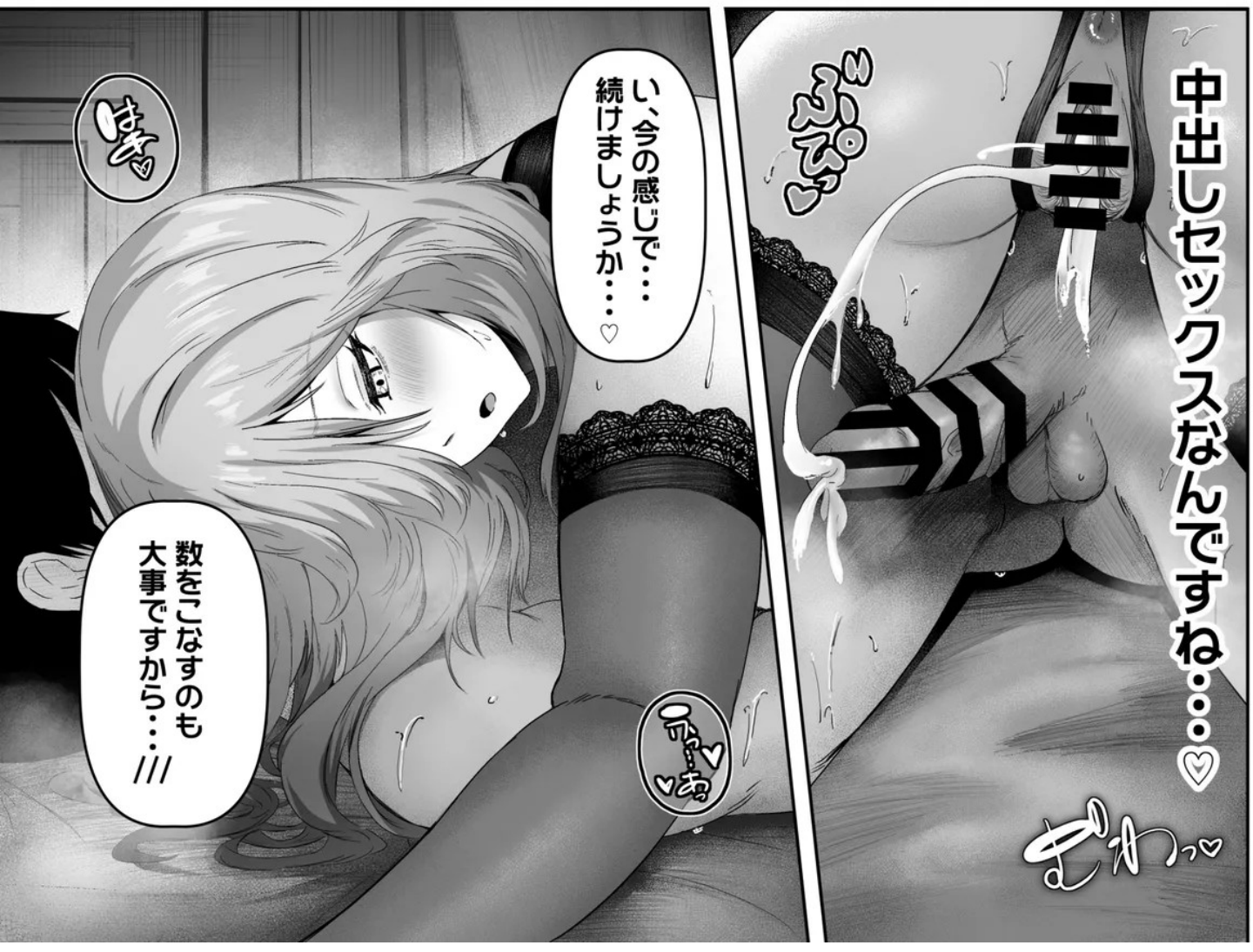

にしても賢者様ともなると
腰振りも積極的なんですね・・・///
こんなに気持ちよく
シてもらえて・・光栄です///
ピクッ・・!!
そ、そうですか・・・?///
それはなによりです・・・
い、いけないわ・・・///
そんなにがっついていたの私・・・?
でも私の『思惑』はバレてなさそう・・・?
ここは一旦・・・落ち着いて動きを緩めて・・・


てことで・・・!
今日はぜひぼくにも
頑張らせてください!
よっと・・・!
ビクン♥
お!?
えっ・・・!?
そんな急にっ・・・
あぁっ・・・♡
ズプッ!!


当初のローザは彼の精液を搾り取ることで
「精霊の力も奪い取れる」と考えていた。
それほど精霊の力とは
神秘的で人の判断力をも
狂わす特異なものだった。
しかし自分が
ザコマンコだと
知らなかったローザは今…
ドチュ!!
ドチュッ!!
チンポを相手に
このザマである。
おぉ♡
どくん♡
こんなの無理いっ…♡
知識として心得ていたものとは全くの別物…♡
セックスがこんなに激しく、快楽に満ちていたなんて♡
ズップ♡


うぉお・・・っ///
でるっ・・・！
ぐぐっ!!
あぁっ・・・
くるっ・・・♡
はぁ♡
じっ♡
イぐっづ・・・♡
じっ♡
ドクッ
じんづづ♡
ドクッ!!


入ってきてるっ…///
精液が直接…膣中(ナカ)に♡
まさか こんなにも
強い刺激だったなんて…♡
完全に侮(あなど)っていました…
これが異性(いせい)との交(まじ)わり…♡
ぶるるっ…♡
びゅびゅるるっ♡
ぶるっ♡
ぞくっ♡
ぶるるっ…♡


中出しセックスなんですね…♡
ぶぴぴっ♡
むわっ♡
い、今の感じで…
続けましょうか…♡
はぁ♡
数をこなすのも
大事ですから…///
ぴくっ♡

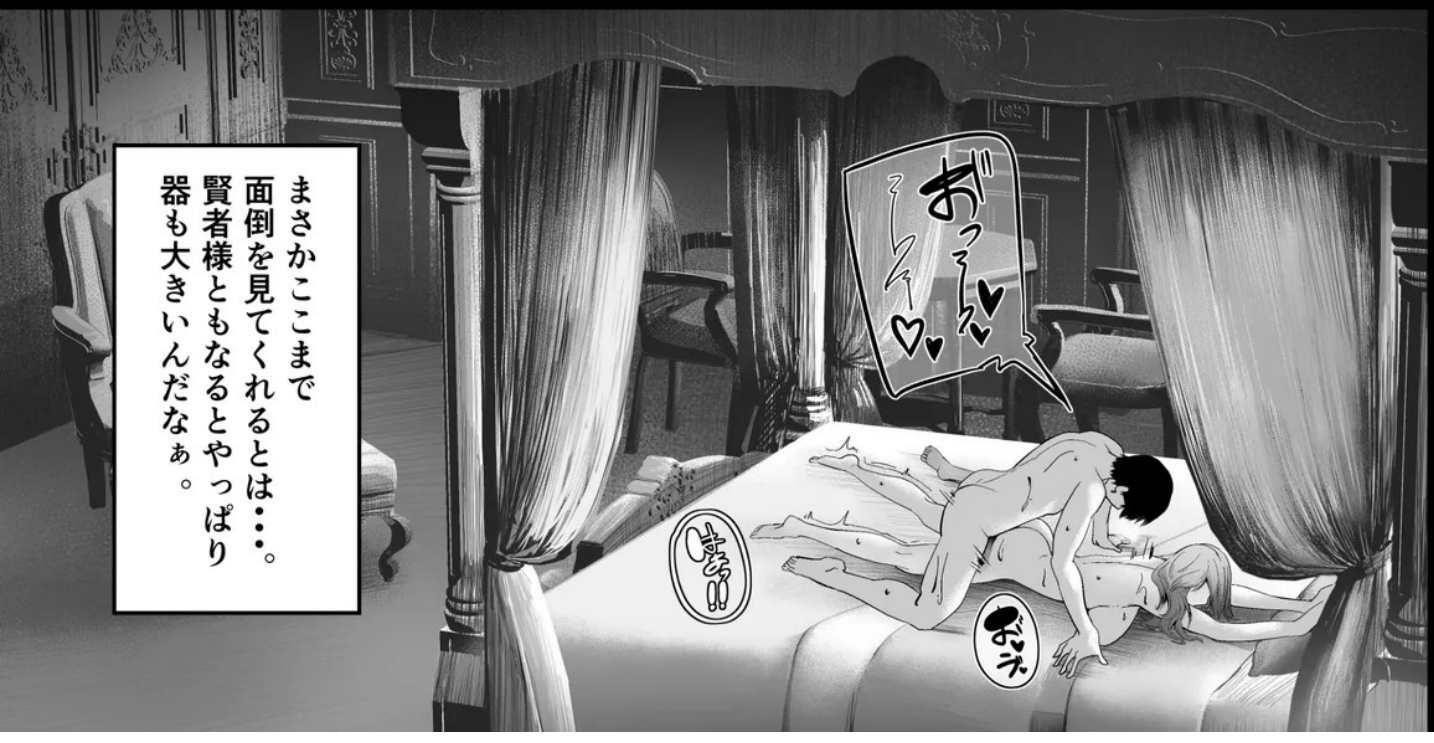

私の誘いに乗った彼は
膣内に快楽を刻み込み
続けました。
ぐっぢゅっ♡
バチュン
パンッ!!


彼の体力はまさに
底なしでした。
気づけば私は彼とのセックスに・・・
彼のチンポに夢中になっていました。
あ♡
ビクッ!!

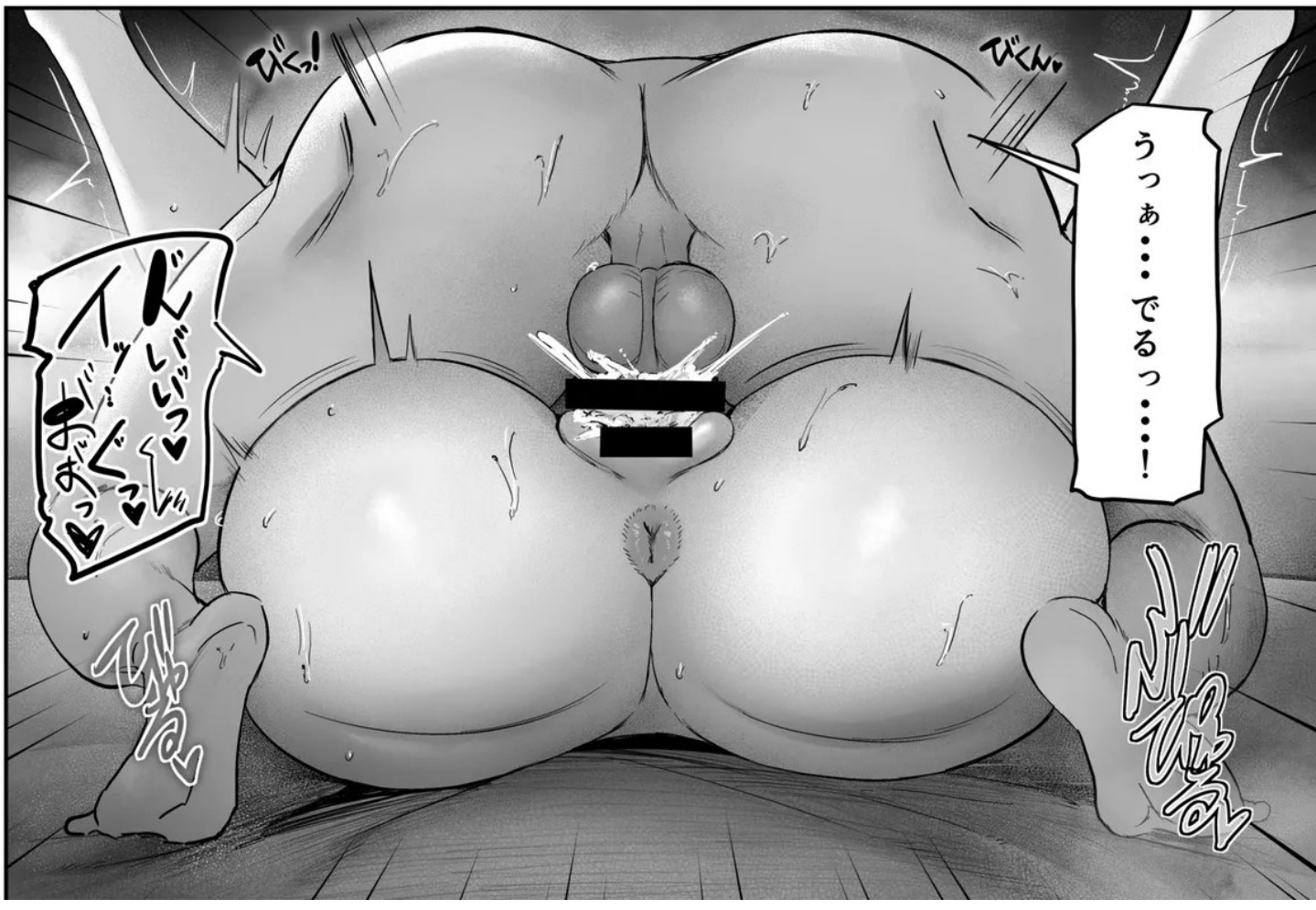

おっ♡ぶ
あ…イ…ん♡
ぐぅ
ドチュ


てか、ローザ様・・・
まじでエロすぎだろ！
バチュ!!
バチュ!!
おん


めっちゃいい匂いするし
マンコはずっと
濡れっぱなしだし・・・！
汗までうめぇとか・・・
どうなってんだ！？
はぁ…おん
ぢゅるる
はぁ


まさかここまで
面倒を見てくれるとは・・・。
賢者様ともなるとやっぱり
器も大きいんだなぁ。
おっ♡
はぁ!!
ぶっ


膨らんでるっ…
チンポが膣内でっ♡
これ、またキちゃうやつだっ…♡
ズンッ!!
中出しくるっ…♡
またイかされるっ…♡
ん♡
バチュ♡
バチュ♡
おっ!?


びくっ
びくん
うっぁ…でるっ…!
ビュルル
ビュルル
んびびっ♡
イッ♡
おおっ♡


ふーっ…!!
ふぅ…
ビュグッ♥
ドプッ…♥ドプ♥
ビク♥
ビクッ♥
ぶっ…♥ふーっ…♥
ウィッチ族の『魔力』、
そして体液による『魅了(みりょう)』。
それを持ってすれば
私の策略(さくりゃく)は成功する
……はずでした。
なのにまさか…♡
こうも返り討ちに
遭うなんてッ…♡
ガクッ♥
ガクッ♥
ぶぴっ♥
ぶぴっ♥


ふぅ〜・・・
気持ち良すぎてまた
中出ししてしまった///
それにしても・・・
こんなにヤったのに力がみなぎってくるこの感覚。
これも精霊のおかげなんだろうか？
ドプッ♡
ぶっ♡
ぶっ♡


よしせっかくの機会なんだ・・・！
今度は俺からもひとつ提案をしてみるか・・・！


ローザ様の体は本当に魅力的ですね・・・！
例えば・・・この「お尻」とか！
ビクンッ


私のお尻に興味がおありなのですか・・・!?///
もわぁ♡
ぬにゅぅ♡
ええ、まぁそうですね・・・///
次はこの穴にぼくの精液を注ぎ込みたいな～・・・なんて。
そうですか・・・
はぁ♡
仕方ありませんね・・・いいでしょう・・・///
私の尻穴でよければどうぞお使いください♡
ぐぷぷ♡
ぐぷぷ♡
ほんとですか・・・!
では遠慮なく種付けさせていただきます!

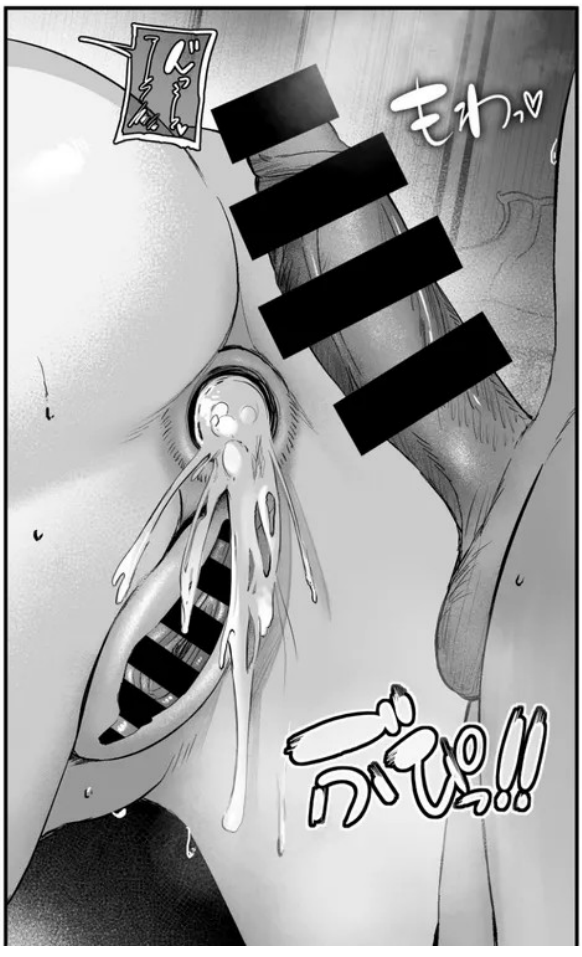

私はダメな族長ですね・・・
みなに顔向けできません♡
バチュ!!
ズプッ♥
ビクッ♥
ビクン♥
自分の策に溺れ・・・
尻穴まで棒げてしまいました///


でもどうか許してほしいものです♡
ズンっ・・・♥
イグッ♥イ・・・グゥ♥


バンッ!!
でるっ・・・!!

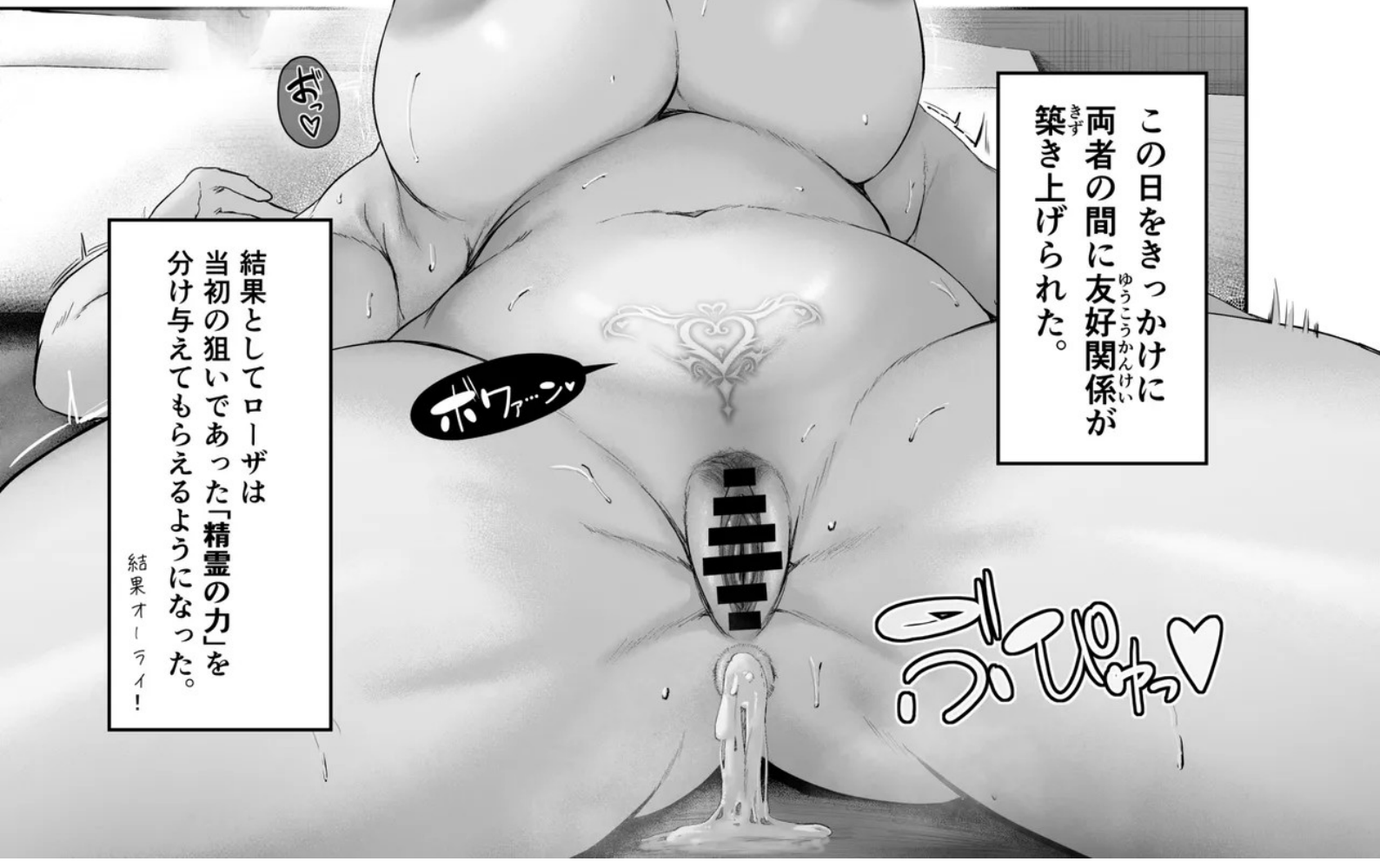

おぉっ♡
んぐっ
イグぅぅぅ
ドゴッ!!
ビュー
ビュッ♡
ドプッ
ドプッ♡


びゅるるぅ～…♡
びくんっ
この方のチンポには
勝てませんでした…♡
はぎぉぉっ…♡
んづづっ♡
びくっっ


もわっ♡
ぶぴっ!!


ぶぴゅっ♡
ドプッ!!
おっ♡
びくっっ


ふぅ！出し切ったぁ～…
今日もお相手いただき
ありがとうございました！
ガクッ…♥
ガクッ♥
ぴゅっ♥
…ってあれ？
ローザ様 大丈夫ですか？
寝ちゃったのかな…。


この日をきっかけに
両者の間に友好関係が
築き上げられた。
結果としてローザは
当初の狙いであった「精霊の力」を
分け与えてもらえるようになった。
結果オーライ！
ぉっ♥
ボワァン
ぴゅっ♥

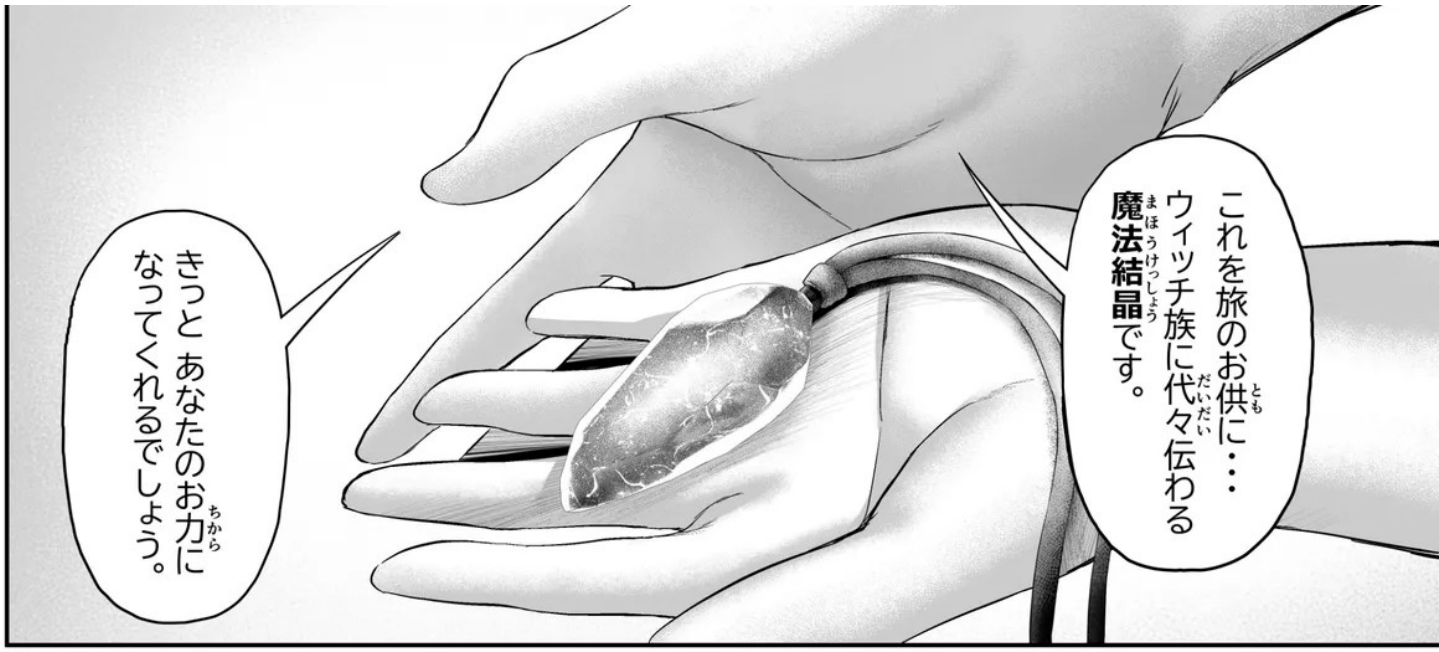

彼はウィッチ族の指導で
精霊との合わせ技である
『精霊魔法』を獲得。
ズズズ…！
実践経験を
積んでいった。
ドゴォ!!
そして、ローザとの
『幾あまたの試練』も
欠かすことなく・・・
あっ♥
んっ♥
パン♥
彼はたくましく成長した。

そして月日は流れ・・・
『選定者』は次の旅へ
向かう日を迎える。

本当に行って
しまうのですね・・・

はい。ぼくにはまだ
『選定者としての試練』が
残っていますから。




これを旅のお供に…
ウィッチ族に代々伝わる
魔法結晶です。
きっと あなたのお力に
なってくれるでしょう。


ローザ様…！
ありがとうございます！


では行ってきます！
また会う日まで！


どうしたお前たち？
うん？ほうほう・・・！
『選定者』が動き出したと！
そうかやっとか・・・！
ズオォォ…!!
さて！奴がどれほど成長したか見ものじゃな！
少しは骨のある男になっておるといいがの！
次回、『ビーストテイマー族』編につづく・・・！？



【選定者(精霊に選ばれし者)】

「精霊の子」との出会いによって
第2の人生を歩みだした青年。

ローザとのセックスによって
力が覚醒し魔法を使えるようになった。

『選定者として試練』を
全うするため次の旅路に出る。



【精霊の子】

この世に存在するあらゆる生命体の中で
ひときわ特異な性質をもつ。

「無から有を生み出すこと」に長けている。
ほかにも秘めた力が眠っているかもしれない。



【ローザ】

実力者の魔女で、ウィッチ族を率いる族長。
この地域一帯を支配する【三賢者】の1人でもある。

死にかけていた主人公に手を差し伸べるが…。
この際の**「あなた方のことを…」**という発言の真意。

それは**「助けます」**の意味ではなく…、
「ありがたく利用させていただきます」
というなんともずる賢い企みを示唆していた。

「あなた方」というのは
「主人公」と**「精霊」**の2人のことを示していた。

しかし、主人公とのセックスに負け、
なんとも無様なザコマンコっぷりを披露してしまう。
どんまい！

今では青年の魅力に気が付き、体も心も許している。





【アームド・サイクロプス】

大型の魔物。
縄張り意識が強く、気性が荒い。

ほかの個体と違って武装している点も
特徴的。



【魔物】

この地域一帯に出没する異形(いぎょう)の存在。
獲物とみなした者を襲い、むさぼる。

その実態は謎に包まれている。

(←)次のページからはおまけパート！

精霊魔法の有意義な使い方をご紹介♡
ぜひ最後までお楽しみください」



【フィエル】

獣使い、ビーストテイマー族を率いる族長。
この地域一帯を支配する【三賢者】の1人でもある。

鍛え抜かれた肉体と豪快な性格の持ち主。
多種多様な獣たちを率いているだけあって、
その実力・腕力は凄まじい。
でも頭はよくない。おバカさん。賢者とは…(？)



【ジャンティーヌ】

剣使い、ホーリーナイト族を率いる族長。
この地域一帯を支配する【三賢者】の1人でもある。

聖なる力を武器に宿し戦う。
「騎士団」という組織を結成し、
その連携力を持って魔物の脅威を打ち払う。


精霊魔法によって作られた
『水精舞装(マイクロビキニ)』を
身にまとったローザ。
着てみました…///
いかがでしょうか…？
ばっちりです！
さすがローザ様
よくお似合いです！
それにマンコの具合も
いつも以上にいいですね！
ほっ…ぉ♥
ビクッ♥
かぁぁ…///
むちっ♥
ぷしゃっ♥
イグッ…♥
ビクッ♥
ぷしゃあっ♥


では後ろから失礼しますね…！
ぐっ…ぢゅっ
ぢゅぷっ!!
パン
ぎゅぢぢ～…♡
ふっ…お♡
んっ…づっ♡
おおっ…///
いい締まりっ！
ズプッ…♡
やべっ…///
またマンコイクッ…♡
いいっ♡
づぽっ
ビクン♡
パン!!
おちんぽっ…♡
チンポすきぃ…♡
生中出し…♡
中だし来いッ♡
パンッ!!
ズプッ!!


あぁ…♡
キたっ…あ…♡
おっ♡
おぉ♡
マンコにっ…
キクっづ…♡


がばっ!!
さぁ！まだまだ行きますよっ！
ま・・・待って・・・///
ぐっ
ずちゅ♥
ずちゅ♥
ズン！
ドチュ♥
トチュ♥
おっ♥ほぉ♥
私まだっ・・・！イったばかり・・・///だからぁっ・・・♡
ばちゅん
びく♥
うおっ・・・!?おぉ・・・づ♡
ばちゅん


イくっ…♡またぁっ…
またイキますっぅ…♡
イクッ…！ イぐっぅ！♡
びくっ♡
びくんっ♡
ぐぐぐぐぐぉ♡
ブっ♡
ブっ…♡
おっおっ♡
びゅるるるるる～～…♡
ドピュ♡


ぢゅるるっ…♥
ぢゅるるっ…♥
ビクッ♥
きゅん♥
きゅん♥
ぱっ♥
ぱっ♥
ごぷっ
（ああっ…♡ 幸せ…♡）



『異世界セックス～ドスケベ魔女とエッチな試練～』

サークル:ホルモン食堂　作者:アリマセカイ　印刷:栄光
発行日:2025/12/31　連絡先:arima3000kitchen@gmail.com

本作を手に取っていただきありがとうございます！アリマセカイと申します。
今回は新しいシリーズとして**「オリジナルファンタジー」**に挑戦してみました！

本作のヒロイン**"魔女のローザ"**は主人公を助けるついでに、
「おいしい思いをしちゃおう♪」と考えるなんともずる賢いお姉さんでした。

そんな賢い(？)お姉さんもセックスが始まるとあら不思議！
快楽に飲み込まれてしまい、最初の目論見(もくろみ)など どうでもよくなってましたね(*＾-＾*)

まだまだ粗削りな部分もあったかと思いますが、
少しでもお楽しみいただけていましたら嬉しく思います！

ご感想やレビューなどもお待ちしています！\(￣▽￣*\)
それではまた何かの作品でお会いしましょう！ご購読ありがとうございました！

Twitter⬆　Pixiv⬆　FANZA⬆　DLsite⬆　FANBOX⬆　Fantia⬆

■この本は成人向けです。18歳未満の未成年の購入、閲覧を禁止します。
■この本の内容の一部、および全てを無断で転載することを禁じます。

